

集団感染事例集

2021年3月作成

はじめに

この事例集は、北海道で発生した集団感染を事例として、どのような場面で感染のリスクが高まるかをまとめたものです。

職場・学校での集団生活や日常生活においてご活用いただき、リスクの高い行動を避けていただくようお願いします。

なお、事例については個人や事業所が特定されないよう に必要な修正を加えています。

北海道新型コロナウイルス感染症対策本部

集団感染が起きやすい場面

- Case 1 大人数・長時間の会食
- Case2 自宅での会食
- Case3 共用機器の多い事業所
- Case4 当直室や仮眠室がある事業所
- Case5 学校生活での昼食時や休み時間
- Case6 部活動での部室(更衣室)
- Case7 従業員と利用客の距離が近い飲食店

Case1 大人数・長時間の会食

知人同士9名が2軒の店舗をはしご。 マスクをはずしての飲酒やカラオケにより、 6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 大人数・長時間の会食
- ✓ 長時間の飲酒
- ✓ マスク未着用の会話やカラオケ





□ 大人数・長時間の会食を避け、会話やカラオケ の際はマスクの着用徹底を

Case2 自宅での会食

知人同士9名が自宅で会食。マスクをはずして飲酒し、6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✔ 意識が緩み、距離の近い自宅での会食
- ✓ 不十分な換気
- ✔ マスク未着用の会話や飲食



図の状態を避け、会話の際はマスク着用の徹底を

Case3 共用機器の多い事業所

パソコンやコピー機など共用機器が多く、仕切りのない事務所内。

換気や消毒のルールが徹底されず、職員30名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✔ 仕切りのない事務所
- ✓ 換気や消毒のルールの不徹底
- ✓ 多くの事務機器の共有



□ 共用部分の消毒、アクリル板設置などの職場でのルールの徹底を

Case4 当直室や仮眠室がある事業所

当直のある事務所。 職員が交代で当直室を利用し、職員7名が感染。

感染リスクが高まる要因

- 部屋を長時間締め切った状態での使用
- 当直室・仮眠室での飲食等
- 従業員間で寝具の共用





☞ 飛沫が付着しやすい物品を共用しない、 定期的な換気などのルールの徹底を

Case5 学校生活での昼食時や休み時間

昼食時や休み時間、放課後。 マスク着用が徹底されずに感染が拡大し、生徒 20名が感染。

感染リスクが高まる要因

- 親しい友人同士の距離の近い交流
- ✓ マスク未着用の会話







☞ 休み時間などの気の緩みがちな場面での 対策の徹底を

Case6 部活動での部室(更衣室)

学校内の狭い部室(更衣室)。 休憩や着替えで大人数の部員が同時に使用し、 部員20名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 換気が不十分な狭い状態での使用
- ✓ マスク未着用での会話や飲食



☞ 密が発生しやすい場所での感染対策の徹底を

Case7 従業員と利用客の距離が近い飲食店

接待を伴う飲食店。 体調に変化があった従業員が勤務を続け、 従業員と利用客12名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✔ 有症状の従業員が勤務
- ✓ マスク未着用での会話や飲食
- ✓ 換気の不徹底



□ 体調が悪い時は出勤しない、利用客にも マスク着用など、ルールの徹底を